

お役に立ちます JTB旅連事業

JTB旅ホ連保険

「訪日外国人医療通訳保険」を新設

JTB旅連事業は、旅館・ホテルの日常で比較的に起こりやすい施設事故、生産物事故、受託物事故を総合的に補償する「旅館ホテルワイド保険」と、宿泊客の過失による破損事故を補償する「宿泊客個人賠償責任保険」を中心に旅ホ連会員の皆さまに展開。過去のさまざまな事故事例から、これらの保険ではカバーされない被害を補償する補完保険8種。さらに、カーナビをより広くする特約も開発している。

今年度の2013保険年度は、補償限度額を拡充し、加入施設が従来と変わらない保険料でより充実した補償を受けられるようにした。拡充したのは、旅館ホテルワイド保険の「初期対応費用」一食中毒団体見舞金「の補償限度額、災害費用保険の「入院費費用保険金」の限度額。例えば、旅館ホテルワイド保険のうち初期対応費用の支払限度額は、契約タイプにより異なるが、従来よりも1事故につき50万〜200万円増額した。

JTB旅連事業が扱った昨年度(2012保険年度)の事故件数と保険金をみると、年間で4756件発生、支払保険金は6億4500万円に達している。

このうち、施設事故で8035件(事故件数の17.6%)、1億800万円(支払総額の17.9%)、生産物事故が1877件(同3.9%)、6600万円(同9.3%)、受託物事故が1211件(同25.5%)、1億5130万円(同25.0%)、宿泊客個人賠償事故が8666件(同39.2%)、1億2500万円(同17.0%)となっている。

補償限度額が増額 保険料据え置きで充実

は減少、保険金は増加した。●駐車場事故 昨年度は旅館ホテルワイド保険の受託物事故の877件、補完保険の「駐車場保険」で437件の保険金支払い件数があった。保険金額は約1億5680万円、支払総額の約26.0%に当たる。●食中毒事故 食中毒は、利用客に食事を提供する旅館・ホテルにとっても大きなリスクとなる。昨年度は食中毒事故で補償する。また、被災者対応やお詫び広告などにかかる各種費用については災害費用保険、休業による旅館・ホテルの営業損失に関しては食中毒

特定感染症休業補償保険で補償する。近年増加傾向にあるノロウイルスによる食中毒の場合には旅館ホテルワイド保険の「初期対応費用」(身体障害見舞金)の補償限度額を1事故1人に10万円まで拡大した。さらにノロウイルスと特定感染症(1、2、3種)発生時の消毒費用を補償する「施設消毒費用担保特約」も加入を薦めている。

●トコジラミ駆除費用 会員の強い要望により発売した「トコジラミ駆除費用保険」については、件数減だが、1件当たりの金額は増加し、保険金も10万円を超える勢いで発生している。●トコジラミ駆除費用 支払限度額は1事故300万円、旅館・ホテルにおいてトコジラミ(南京虫)の発生により、駆除費用や代替宿泊費用が支払われる。保険金の支払いには所轄保健所にトコジラミの届出を必要とする。また、自主的な駆除、消毒の保険金は支払われないの

●訪日外国人医療通訳保険 訪日外国人の増加に伴い、潜在先で体調不良を訴える外国人客も増加していることが予想される。JTB旅連事業では新たに、外国人客を対象とした「訪日外国人医療通訳保険」を発売した。医療機関で、医師、看護師らと外国人宿泊客の間の電話通訳費用を保険金で支払う。電話通訳を利用した場合、医療機関までの交通費も実費を保険金で支払う。

JTBゆうパック

施設に手数料収入

日本郵便とJTBの共同プロジェクトでニュービジネス拡大のチャージ。JTB旅連事業は、郵便事業の宅配サービス「JTBゆうパック」の取り扱いを旅館・ホテルに提案している。旅館・ホテルにとって、新たな取り扱い手数料が入ることがメリットとなる。

JTB旅連事業は「JTB旅ホ連会員の皆さまの安心をサポート」JTB旅ホ連の「宿泊増売」をバックアップを基本理念に、①会員に役立つサービス事業の推進②旅ホ連活動の強化に向けた支援③JTBグループの一員としての貢献を進めている。旅連事業の中心となる事業を紹介する。

クレジットカード一括 加盟店決済サービス

中国銀聯にも対応

JTBの「C→REX」端末を導入し、かつ同サービスを申し込んだ場合、C→REX端末の「F3」キーを押してクレジット処理を行うと、VISA、マスターカード、セゾン、JAL、C F、アフラック、ホテルのクレジット決済手数料率が2.5%になる。それぞれのクレジットカードの手数料が低くなるため、旅館・ホテル側の



経費の削減につながる。JCBとの契約はまだないが、セゾンに加えJALが参入したこと、発行枚数が多い、セゾン、JCBカード、JALカードで現地地で精算するシステム)などにも対応している。C→REXの導入、利用には、端末設置費、工事費込みで3万2400円の初期費用と1620円の月額端末利用料がかかる。ただし、クレジット一括加盟店サービス(F3)の利用が月間100万円以上になると月額端末利用料はJTBが負担する。



中国の「銀聯」カード



JTB旅ホ連保険のご案内

カフのイラストも多用し、分かりやすく、見やすくなったパンフレット

JTB協定旅館ホテル連盟会員の皆様へ

安心をサポート JTB旅ホ連保険

基本保険として
旅館ホテルワイド保険
(旅館賠償責任保険)
宿泊客個人賠償責任保険
(旅館宿泊者賠償責任保険)

加えて

多様なケースに対応できる
**各種補完保険を
 ラインナップ**

- 各種補完保険
- 災害費用保険 (レジャー・サービス施設費用保険)
- 食中毒・特定感染症休業補償保険 (食中毒利益担保特約)
- 利益補償保険 (企業財産包括保険)
- 駐車場保険 (自動車管理者賠償責任保険+駐車場受託自動車保険)
- 災害時振替宿泊費用保険 (約定履行費用保険)
- 特約付動産総合保険 (動産総合保険)
- ケータリング保険 (施設賠償責任保険+生産物賠償責任保険)
- 旅館ホテルマネーガード保険 (マネーフレンド運送保険)
- トコジラミ駆除費用保険 (レジャー・サービス施設費用保険・特約)
- 訪日外国人医療通訳保険 (24時間365日 日常通訳サービス付き)
- 食中毒団体見舞金 (旅館賠償責任 保険・特約)

JTB旅ホ連保険代理店 この広告は、旅館・ホテルの様々なトラブルについて補償する「JTB旅ホ連保険」の概要を紹介したものであり、すべての事項を記載しているものではありません。JTB旅ホ連保険は、JTB協定旅館ホテル連盟を保険契約者とし、JTB協定旅館ホテル連盟会員を被保険者とするJTB旅ホ連団体契約・包括契約です。詳細につきましては、「JTB旅ホ連保険のご案内」または保険約款によりますが、保険金のお支払い条件・ご契約手続き、その他ご不明な点がございましたら、取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

ジェイティービー旅連事業株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-37-4 TEL 03-3834-7051 FAX 03-3834-7045 保険のお問い合わせはフリーダイヤル ☎0120-37-1177 平日9:15~18:00

引受幹事保険会社 東京海上日動火災保険株式会社 〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 TEL03-5537-3491 共同引受保険会社 ジェイアイ傷害火災保険株式会社 平成26年6月作成